

新しい幸せを、わかすこと。

NORITZ

株式会社ノーリツ



第73期 株主通信

2022年1月1日～2022年12月31日



ノーリツは環境省が認証した
エコ・ファースト企業です。

株主の皆さまへ



代表取締役社長
腹巻 知

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2022年12月期(第73期) 連結決算概要と今後の見通し

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による制限緩和が進む中、経済活動に回復の兆しが見えましたが、予断を許さない状況が続きました。海外でも、上海など一部地域での経済活動の停滞継続に加え、地政学的リスクの高まりも重なり、依然として不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「Vプラン23」の2年目を迎えました。

新型コロナウイルス感染拡大や部品調達難、原価高騰など厳しい状況が長期化しましたが、「Vプラン23」に掲げた施策を着実に実行し、売上・利益とも、期初の公表値を上回る実績を達成しました。この結果、当連結会計年度の売

上高は2,109億66百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益68億89百万円（同175.5%増）、経常利益79億円（同98.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益48億円（同12.4%減）となりました。

国内事業セグメントは、売上高1,414億17百万円（前年同期比22.6%増）、セグメント利益33億45百万円（前年同期は1億83百万円のセグメント損失）となりました。前期より継続した部品調達難に対しては、調達条件の変更や代替部品確保などの対策を実施し、3月以降増産体制で受注残の早期解消と納期の正常化に努め、当連結会計年度の生産高は、過去最高の実績となりました。

販売面では、素材価格が高騰する中、除菌機能を搭載したガス給湯器やハイブリッド給湯システムなど、高付加価値商品の拡販と価格改定により、収益を確保しました。また、非住宅分野でも新製品を発売し、新規市場に参入しました。

海外事業セグメントは、売上高695億48百万円（前年同期比10.8%増）、セグメント利益35億44百万円（同32.1%増）となりました。中国エリアでは、ロックダウンによる経済低迷で一時的に厳しい状況となりましたが、輸出向けの給湯器を増産するなど、売上を拡大しました。北米エリアでは、部品調達難の影響で苦戦しましたが、グループ内製化により増産体制が整いました。また、豪州エリアでの販売拡大がグローバル事業の増収増益に大きく貢献しました。

2023年も国内・海外ともに、順調に推移するものと予測しており、エネルギーおよび素材価格高騰など、不透明な要素はありますが、「Vプラン23」で当初掲げた目標を見直し、過去最高の売上高を計画しています。



詳細は、当社ホームページに掲載されている「決算短信・決算関連資料」をご覧ください。

https://www.noritz.co.jp/company/ir/ir_library/document.html



ガス・石油機器業界初
「令和4年度製品安全対策優良企業表彰」
優良賞を受賞



経済産業省主催「令和4年度第16回製品安全対策優良企業表彰」大企業製造事業者・輸入業者部門において、優良賞を受賞しました。



2022
製品安全対策
優良企業



詳しくはこちら

物流業務の3PL[※]導入で
BCP・DXや環境負荷低減に貢献

3PLを導入し、配送拠点を東西8拠点から2拠点に集約しました。物流費アップの抑制、BCP、DXの実現に加え、トラック積載効率最適化による環境負荷低減にも貢献します。

※3PL：運輸企業が荷主から一括で受託し、物流業務を行うこと。



詳しくはこちら

リサイクル事業で
障がい者就労機会を創出



グループ会社の(株)リハーツが障がい者の雇用創出と国内資源循環を目指して進めている給湯器リサイクル事業にて、これまで回収した給湯器の総数が50万台を突破しました。



詳しくはこちら

伊丹市×甲南女子大学×(株)ノーリツ
「おふる」をテーマに産官学連携でイベント開催

当社と当社が運営する「おふる部」メンバーの甲南女子大学の学生が、伊丹市民の親子ら39名を前に環境に優しい入浴方法を伝授、また子供たちと入浴剤づくりを行いました。



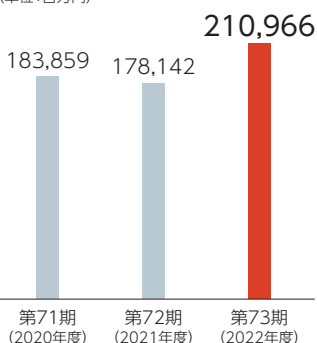
詳しくはこちら

連結財務ハイライト

売上高

210,966百万円

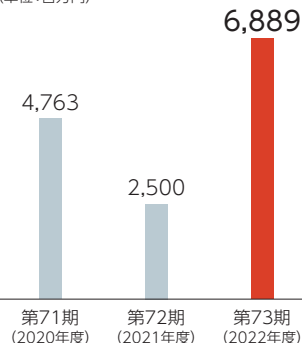
(単位:百万円)



営業利益

6,889百万円

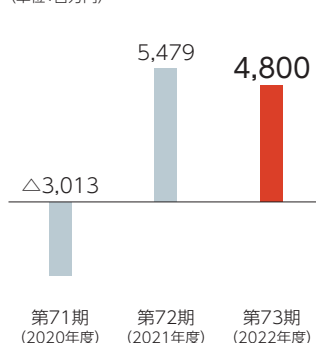
(単位:百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益または当期純損失

4,800百万円

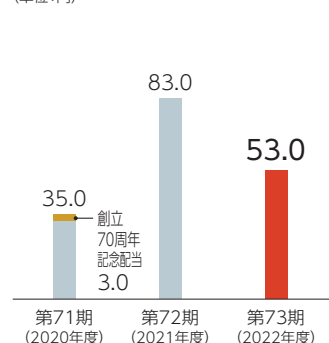
(単位:百万円)



1株当たり配当金(年間)

53円

(単位:円)



ガスビルトインコンロ 『PROGRE(プログレ)』をリニューアル

当社独自の「温度センサー付き下火バーナー」による温度管理と専用容器の組み合わせにより、グリル部で[焼く][煮る][蒸す][ごはん(炊飯)][パン]などのさまざまな調理方法が可能な「マルチグリル」を搭載した高級価格帯のガスビルトインコンロ『PROGRE(プログレ)』をリニューアルしました。

基本性能を向上し、業界初の「ごはん早炊きモード」や、簡単においしく栄養満点の料理ができることで人気の「無水調理モード」機能を追加しました。



PROGRE

当社初 小型業務用エコキュート／業務用ハイブリッド 給湯システムをラインアップ

脱炭素の推進、および業務用の電化ニーズ拡大に対応するため、「小型業務用エコキュート」(製造：三菱電機株式会社)をラインアップしました。

同製品は、ノーリツ製の「業務用給湯器」と「制御ボックス」とを組み合わせることで、「業務用ハイブリッド給湯システム」としても使用できるため、導入コストを抑えながらも、湯切れによるダウンタイムを抑制し、業務への支障を防ぐことが可能です。



グローバルニュース

オーストラリアのDux社が“Canstar Blue”給湯器部門で最高ブランドを受賞

グループ会社のDux Manufacturing Limitedは、外部消費調査機関Canstar Blue Pty. Ltd.より、2022年給湯器部門で最高ブランドに選ばれました。

この賞は、過去5年間に温水システムを購入して使用したオーストラリア人696名を対象とした調査から、最高評価のブランドにのみ与えられ、総合満足度、性能、価格に対する価値、使いやすさ、特徴・機能性、デザインの6つのカテゴリーで評価されます。Dux社は5つのカテゴリーで5つ星という最高の評価を受けました。

Dux社の強みである従来のガス・電気タンク式給湯器と、ノーリツの強みであるガス瞬間式(タンクレス)給湯器を組み合わせることで、幅広い製品ラインアップを提供しています。



CO₂排出量の削減目標

2030年目標		2050年目標
事業活動を通じた低炭素社会の構築 国内事業所によるCO ₂ 排出量を2030年までに	製品を通じた低炭素社会の構築 国内で製造・販売する製品使用時のCO ₂ 排出量を2030年までに	脱炭素社会の構築 事業所・製品とも海外を含むCO ₂ 排出量を2050年までに
50% 削減(2018年度比) 1.5°C 水準※1	30% 削減(2018年度比) WB2°C 水準※2	ゼロ化

※1：世界の平均気温上昇を産業革命前より1.5°C未満に抑えることを目指すパリ協定の水準 ※2：Well Below2°Cの略。世界の平均気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回るパリ協定の水準

ガス・石油機器業界唯一、CDP「A-（マイナス）」評価獲得

環境影響の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）であるCDPから、気候変動に対する取り組みや情報開示が優れた企業として「A-」（リーダーシップレベル）評価に認定されました。これは、ガス・石油機器業界で唯一の取得となります。カーボンニュートラル実現に向けた目標の開示や、グループ全体で加速する環境への取り組みが評価されました。



集合住宅用「ハイブリッド給湯システム」が省エネ大賞受賞

熱源と貯湯タンクを分離し、集合住宅のメーターボックスに入るよう設計した「ハイブリッド給湯システム」が、一般社団法人省エネルギーセンター主催（後援：経済産業省）の省エネ大賞において、製品・ビジネスモデル部門で「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

従来品同様の優れた省エネ性能に加え、設置スペースや条件などが課題で普及が困難であったハイブリッド給湯システムを普及させ、低炭素社会実現に貢献する商品として評価されました。



ノーリツは映画『湯道』を応援しています！

映画『湯道』（2月23日公開）は、当社の創業者である故・太田敏郎の生き方や創業の原点となる太田の言葉「お風呂は人を幸せにする」に感銘を受けた脚本家小山薫堂氏が中心となり制作されたお風呂エンターテインメント映画です。ノーリツは、この映画『湯道』を応援しており、タイアップしたテレビCMが2月13日より全国で放映されました。CMには、当社の給湯器リモコンにてお湯はり完了した際にお知らせするメロディと太田の「お風呂は人を幸せにする」の直筆メッセージが採用されました。

湯道



©2023映画「湯道」製作委員会

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証プライム市場
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> https://www.noritz.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先

ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026
(平日:9:00～18:00、土曜日:9:00～17:00)
(携帯電話・スマートフォンから 0570-064-910)

